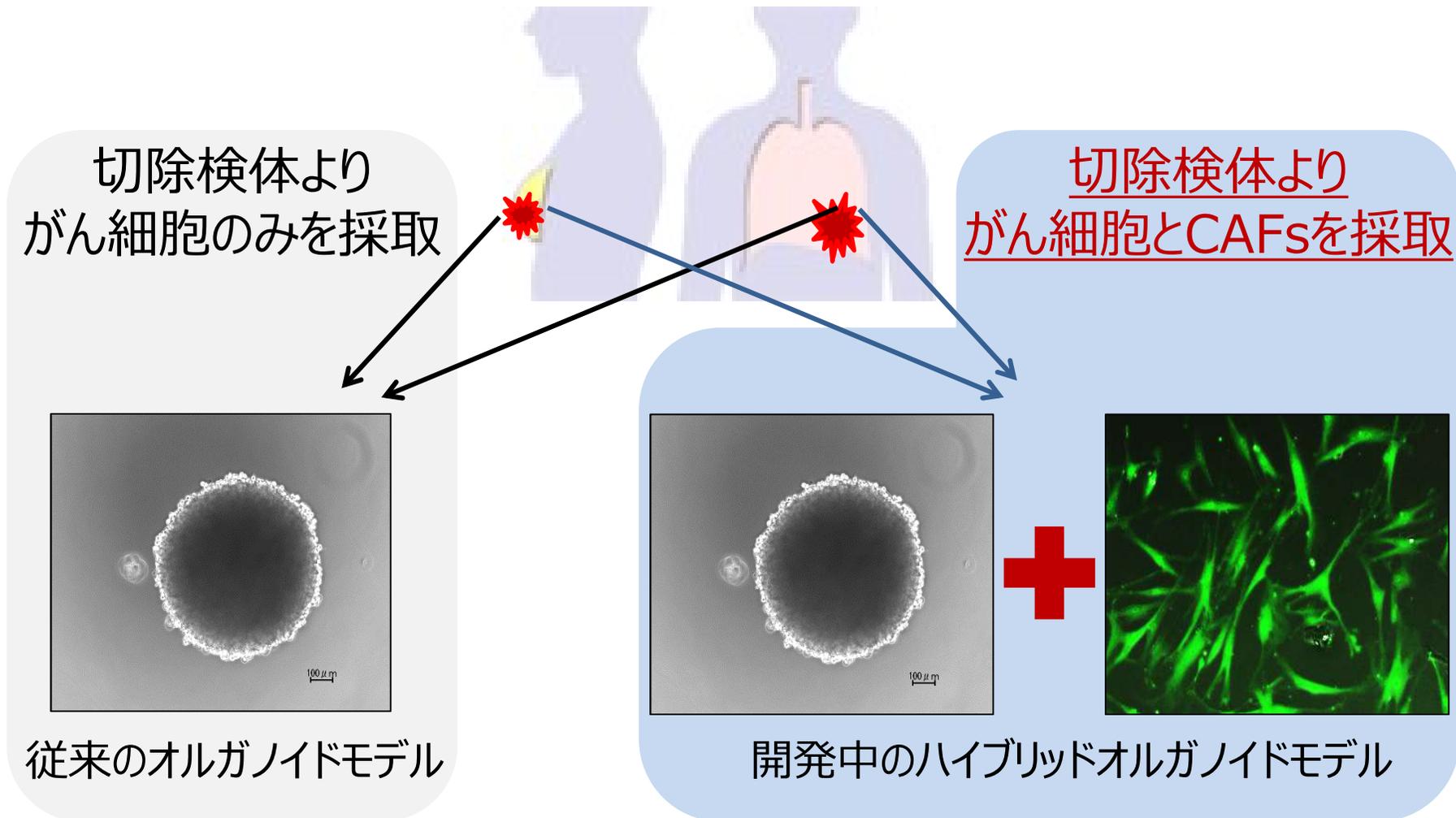


課題名（公開可能な）	ハイブリッドオルガノイドの作製（新しいバイオアッセイ系）
研究代表者と所属	石井 源一郎
共同研究者と所属	菅野雅人（病理/臨床検査科）

	Novelty	Speed	Capacity	Versatility	Cost	Human sample
Evaluation methods & systems	◎	×	○	◎	○	◎
Novel original cell lines						
New target identification						
Platform technologies						
Compounds, Antibody, etc						

Strongest point=◎ Strong point=○ Weak point=×

対象疾患	肺癌（その他癌腫も可能）
アセットの概要	<p>1) 通常のオルガノイド培養とは異なり、間質細胞も含んだオリジナルのオルガノイド培養</p> <p>2) がん細胞のオルガノイド培養 (CTOS 法) および、当分野で樹立した間質細胞培養法を組み合わせた、全く新しい in vitro assay 系</p> <p>3) 患者固有のがん組織微小環境を模倣することが可能（現状では唯一の方法）</p>
関連する研究費 （申請中を含む）	挑戦的萌芽（採択済み）
論文、特許、共同研究、grant	現在作成中



患者固有のがん組織微小環境を模倣することが in vitro で可能
(現状では唯一の方法)